2023　年度　授業計画(シラバス)

学　　科	診療放射線技師学科(夜間部)		科　目　区　分	専門分野	授業の方法	演習
科　目　名	エックス線撮影技術学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45　(3)　時間(単位)
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時限	後期	教室名	第3校舎702教室
担 当 教 員	安藤　英次	実務経験とその関連資格				

《授業科目における学習内容》

診療現場から求められる臨床画像を理解したX線撮影技術の基礎知識を理解する。診療放射線技師がX線撮影の撮影目的を説明できる。X線撮影における診療放射線技師が理解したX線解剖学やX線画像形成論と撮影整位などを学習する。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(70%)
出席点(20%)
平常点(10%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

X線撮影技術学　小田 敍弘, 土井 司, 安藤 英次編者　オーム社
図解 上肢撮影法, 下肢撮影法, 脊椎撮影法, 骨盤撮影法　安藤英次著　オーム社

《授業外における学習方法》

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、使用教科書等を用いて事前学修(予習・復習)すること。

《履修に当たっての留意点》

指定した教科書を事前に読んでおくこと

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	実習形式	授業を通じての到達目標	X線撮影における撮影技術の歴史から臨床画像の有用性を理解する。	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	・画像診断としてのＸ線撮影 ・経過観察におけるＸ線撮影		
第2回	実習形式	授業を通じての到達目標	X線撮影における撮影体位の設定、基準線と体表解剖を理解する。	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	・X線撮影の基準線と基準面 ・撮影ランドマーク(体表ポイン)		
第3回	実習形式	授業を通じての到達目標	頭部のＸ線撮影を理解する	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	・頭部Ｘ線撮影の基準面や基準線 ・頭部Ｘ線撮影		
第4回	実習形式	授業を通じての到達目標	脊椎のX線撮影を理解する。	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	・頸椎撮影 ・胸椎撮影		
第5回	実習形式	授業を通じての到達目標	脊椎のX線撮影を理解する。	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	・腰椎撮影 臥位撮影と立位撮影		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	実習形式	授業を通じての到達目標	胸部X線撮影を理解する。	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	・胸部撮影での3次元的な解剖 ・X線撮影の臨床疾患と画像評価		
第7回	実習形式	授業を通じての到達目標	胸部①X線撮影を理解する。	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	・肺と縦郭の解剖とX線解剖 ・撮影法の原理		
第8回	実習形式	授業を通じての到達目標	胸部②X線撮影を理解する。	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	・正面、側面、斜位撮影 ・側臥位正面撮影		
第9回	実習形式	授業を通じての到達目標	腹部①X線撮影を理解する。	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	・腹部の解剖とX線解剖 ・撮影法の原理		
第10回	実習形式	授業を通じての到達目標	腹部②X線撮影を理解する。	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	・立位、臥位、側臥位撮影 ・側臥位正面撮影		
第11回	実習形式	授業を通じての到達目標	上肢のX線撮影を理解する。	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	・肩関節撮影 ・TrueAP,Scapula-Y撮影法		
第12回	実習形式	授業を通じての到達目標	上肢のX線撮影を理解する。	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	・肘関節撮影 ・正面、側面、軸位撮影		
第13回	実習形式	授業を通じての到達目標	上肢のX線撮影を理解する。	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	・手関節撮影 ・指と手根骨撮影		
第14回	実習形式	授業を通じての到達目標	下肢のX線撮影を理解する。	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	・膝関節撮影 臥位撮影と立位撮影		
第15回	実習形式	授業を通じての到達目標	下肢のX線撮影を理解する。	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	・足関節撮影 臥位撮影と立位撮影		

2023　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	診療放射線技師学科(夜間部)	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	エックス線撮影技術学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45　(3)　時間(単位)
対 象 学 年	2年次	学期及び曜時限	後期	教室名	第3校舎702教室
担 当 教 員	安藤　英次	実務経験とその関連資格			

《授業科目における学習内容》

診療現場から求められる臨床画像を理解したX線撮影技術の基礎知識を理解する。診療放射線技師がX線撮影の撮影目的を説明できる。X線撮影における診療放射線技師が理解したX線解剖学やX線画像形成論と撮影整位などを学習する。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(70%)
出席点(20%)
平常点(10%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

X線撮影技術学　小田 敍弘, 土井 司, 安藤 英次編者　オーム社, 図解 上肢撮影法　安藤英次著　オーム社
図解 下肢撮影法　安藤英次著　オーム社, 図解　脊椎撮影法　安藤英次著　オーム社
図解　骨盤撮影法　安藤英次著　オーム社

《授業外における学習方法》

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、使用教科書等を用いて事前学修(予習・復習)すること。

《履修に当たっての留意点》

指定した教科書を事前に読んでおくこと

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第16回	実習形式	授業を通じての到達目標	下肢のX線撮影を理解する。	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	・足部(趾)撮影 臥位撮影と立位撮影		
第17回	実習形式	授業を通じての到達目標	骨盤X線撮影を理解する。	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	・骨盤撮影(産婦人科の撮影) ・グースマン法 ・マルチウス法		
第18回	実習形式	授業を通じての到達目標	股関節X線撮影を理解する。	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	・股関節 正面撮影(パテラホルン肢位) ・側面撮影ラウエン肢位		
第19回	実習形式	授業を通じての到達目標	長尺撮影を理解する。	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	・hippusupaiinnを考慮した撮影範囲 ・全脊椎長尺 ・全下肢長尺		
第20回	実習形式	授業を通じての到達目標	歯のX線撮影を理解する。	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	・口腔撮影 ・パントモ撮影、デンタル撮影		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	実習形式	授業を通じての到達目標	人工関節のX線撮影を理解する。	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	・人工関節の基礎知識について ・人工関節撮影の撮影目的		
第22回	実習形式	授業を通じての到達目標	救急のX線撮影を理解する。	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	救急撮影室撮影　　・ICU、CCU病室撮影		
第23回	実習形式	授業を通じての到達目標	まとめ（撮影法が変わる）	指定教科書	授業の復習および授業の最後にキーワードを示すので調べる
		各コマにおける授業予定	臥位撮影から立位撮影		